

# 伊集院保健所感染症情報

2023年第19週（令和5年5月8日～令和5年5月14日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiki/kagoshima/index.html>

## 定点把握感染症

今週から新型コロナウイルス感染症の報告が加まりました！

定点医療機関【インフルエンザ5、小児科3、基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第16週	第17週	第18週	第19週	先週からの増減	第18週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	0.00	0.60	0.40	0.00	↓	1.59	↓
COVID-19	-	-	-	-	-	-	1.40	-	-	-
咽頭結膜熱	3	1	-	0.67	0.33	1.00	1.33	↗	0.68	↓
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	1.00	1.33	0.67	1.00	↗	0.55	→
感染性胃腸炎	20	12	-	1.33	0.67	1.67	2.00	↗	4.49	↓
水痘	2	1	1	0.33	0.00	0.00	0.00	→	0.06	↓
手足口病	5	2	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.19	↓
伝染性紅斑	2	1	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.02	↓
突発性発しん	-	-	-	0.33	0.33	0.00	0.00	→	0.28	→
ヘルパンギーナ	6	2	-	0.33	0.00	0.00	0.00	→	0.79	↗
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.13	↗
R S ウイルス感染症	-	-	-	2.33	2.67	1.33	2.33	↗	2.47	↓
基幹定点からの届出状況			該当なし							
インフルエンザ入院サーベイランス			該当なし							
全数報告（カッコ内は本年の累積数）			該当なし							
※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし、注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし										

## TOPIC 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の療養期間

COVID-19は、5月8日から感染症法上の位置づけが5類に変更になりました。

COVID-19と診断された場合や検査で陽性だった場合の出勤等については、勤務先や学校に相談しましょう。療養期間は以下のとおり推奨されています。

- 発症後5日を経過し、かつ、症状が軽快後24時間経過するまでは外出を自粛すること

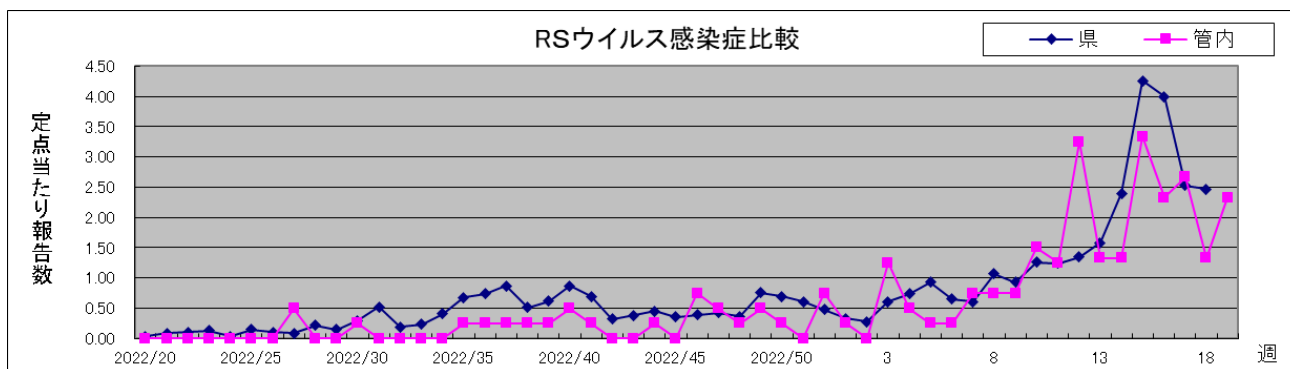
### ▶療養期間の目安（令和5年5月8日以降）

	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目
発症日											
無症状の場合 検体採取日		外出自粛（推奨）※					マスク着用・高齢者等との接触を控える（推奨）				
	やむを得ず外出する場合は、症状がないことを確認し、マスク着用を徹底						※症状が続く場合、軽快して24時間程度経過後				

- 発症後10日目まではウイルスを排出するといわれていますので、マスクを着用することと、高齢者や妊婦等の重症化リスクのある方との接触は控えること

## ● 注意すべき感染症

### ○RS ウイルス感染症



今週の伊集院保健所管内におけるRSウイルス感染症の報告数は、前週の4人(定点当たり1.33)から3人多い7人(2.33)に増加しました。年齢別では、0~5ヶ月、1歳(各3人)、3歳(1人)でした。

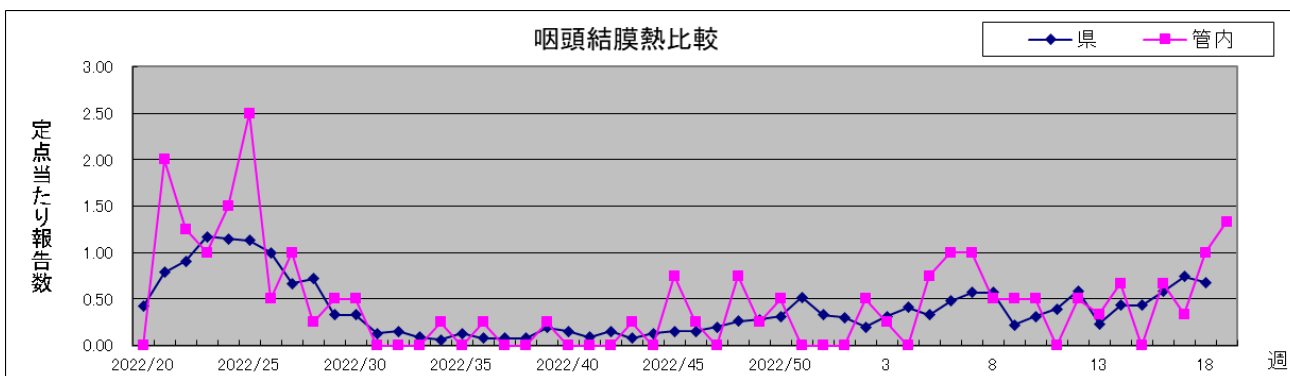
RSウイルス感染症は、4~6日ほどの潜伏期間の後に、発熱、鼻汁など、かぜに似た症状が現れます。新生児、生後6か月以内の乳児、基礎疾患を有する小児、高齢者は注意が必要です。

感染者と直接、濃厚に接触した場合や、ウイルスの付着したおもちゃやコップ、ドアノブなどに触れたり、なめたりすることによってウイルスが眼や咽頭(のど)、鼻の粘膜に付着して感染します。



- ★咳エチケットを心がけましょう。
- ★流水・石けんによる手洗いか、アルコール製剤による手指消毒を行いましょう。
- ★日常に触れる物品(手すり、ドアノブ、おもちゃなど)を消毒しましょう。

### ○咽頭結膜熱



今週の伊集院保健所管内における咽頭結膜熱の報告数は、前週の3人(定点当たり1.00)から1人多い4人(1.33)に増加しました。年齢別では、1歳(2人)、3歳、5歳(1人)でした。

咽頭結膜熱は、プール熱とも呼ばれ、発熱、のどの痛み、結膜炎が3~5日続く病気です。6月ごろから徐々に増加しはじめ、7~8月にピークとなります。



- ★患者との密接な接触を避けましょう(タオルなどは別々に!).
- ★手を石けんで洗いましょう。
- ★プールの塩素濃度を適正(遊離残留塩素濃度が0.4mg/l以上、1.0mg/l以下に保ちましょう。
- ★吐きけ、頭痛の強いとき、せきが激しいときは早めに医療機関に相談しましょう。